

別表第3(第10条関係)

大学院GS基盤科目

科目名	単位	必修	選必	備考
研究者倫理	1	○		

基盤科目

分野	科目名	単位	必修	選必	備考
教育課程の編成・実施	カリキュラムの理論と実践	2	○		選必より6単位修得すること
	地域教育実践	2	○		
	地域教育支援プロジェクト	2		○	
教科等の実践的指導方法	授業研究とICT活用	2	○		
	発達障害の理解と対応	2	○		
	教育評価研究	2		○	
生徒指導・教育相談	スクールソーシャルワーク論と実践	2	○		
	スクールソーシャルワーク研究	2		○	
学級経営・学校経営	学校マネジメントの理論と実践	2	○		
	学校組織研究	2		○	
	学校危機管理論	2		○	
学校教育と教員の在り方	現代教育課題研究	2	○		

基盤科目(特別支援学校教諭専修免許状の取得を希望する学生を対象)

科目名	単位	必修	選必	備考
インクルーシブ教育実践研究	2	◎		
特別支援学校の教科指導研究	2	◎		
特別支援コーディネータ論	2	◎		
支援を必要とする子どもの評価と支援	2	◎		
特別支援教育の専門知識	2	◎		

注 「◎」を付した授業科目は、特別支援学校教諭専修免許状の取得を希望する学生(以下「特支専免取得希望者」という。)を対象とする科目を表す。

総合科目

科目名	単位	必修	選必	備考
実践カンファレンスⅠ	2	○		特支専免取得希望者は「実践カンファレンスⅠ」、「実践カンファレンスⅡ」に代えて、「共生教育カンファレンスⅠ」、「共生教育カンファレンスⅡ」を履修すること
実践カンファレンスⅡ	2	○		
共生教育カンファレンスⅠ	2	◎		
共生教育カンファレンスⅡ	2	◎		
実践研究Ⅰ	2	○		
実践研究Ⅱ	2	○		

注 「◎」を付した授業科目は、特支専免取得希望者を対象とする科目を表す。

高度化科目

領域	科目名	単位	必修	選必1	選必2	選択	備考
探究教育領域	探究教育の理論と実践	2	○				※選必1，選必2：それぞれ1科目以上を選択すること ※選択：上記2科目を履修した領域の科目を選択履修可能
	地域社会と探究フィールドワーク	2		○			
	学校組織と探究教育のデザイン	2				○	
	探究教育プロジェクト	2				○	
共生教育領域	共生教育の理論と実践	2	○				
	子ども社会と共生フィールドワーク	2		○			
	学校組織と共生教育のデザイン	2				○	
	共生教育プロジェクト	2				○	

実習科目

科目名	単位	必修	選必	備考
学校実習Ⅰ	2	○		特支専免取得希望者は「学校実習Ⅰ」に代えて、「特別支援学校実習Ⅰ」を履修すること
特別支援学校実習Ⅰ	2	◎		
学校実習Ⅱ-A	8		○	選必より8単位修得すること (ただし、特支専免取得希望者は「特別支援学校実習Ⅱ-A」又は「特別支援学校実習Ⅱ-B」より8単位履修すること)
学校実習Ⅱ-B	8		○	
特別支援学校実習ⅡA	8		◎	
特別支援学校実習ⅡB	8		◎	

注 「◎」を付した授業科目は、特支専免取得希望者を対象とする科目を表す。

別表第4(第18条関係)

研究科修了に必要な単位

授業の区分	単位数
大学院GS基盤科目	1単位
基盤科目	20単位以上
総合科目	8単位
高度化科目	8単位以上
実習科目	10単位
計	47単位以上

別表第5(第21条関係)

取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科

専攻	教育職員免許状の種類	免許教科
教職実践高度化専攻	高等学校教諭専修免許状	全教科
	中学校教諭専修免許状	全教科
	小学校教諭専修免許状	
	幼稚園教諭専修免許状	
	特別支援学校教諭専修免許状	(聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者)

注1 上記免許状の取得に際しては、基礎となる一種免許状を有していなければならない。

注2 特別支援学校教諭専修免許状取得者は、「◎」を付した授業科目24単位を取得しなければならない。